

自動リンパ球分離装置

自動リンパ球分離装置 HANABI-CR-YH は細胞培養の前処理の一つである末梢血からリンパ球を分離する処理工程を自動的に実行するための装置です。

末梢血の装填された真空採血管及びリンパ球分離管を本装置にセットすることで、リンパ球層液を自動的に分離します。

温度制御が可能な遠心分離処理によって分離されたリンパ球層をカメラで自動認識し、目的の液層のみを吸引して分注します。

装置内は紫外線照射及びクリーンベンチによって滅菌状態が保たれ、常に菌の増殖を防止する構造になっており、コンタミネーションの心配がありません。また、検体ごとにディスポーサブルチップを使用するため、クロスコンタミネーションの心配もありません。培養液用の配管を 3 系統(うち 1 系統は冷蔵保存可能)有しており、使用する培養液を選択することができるため、目的に応じたプロトコル設定が可能です。

サンプルの ID 読み取りによって真空採血管とリンパ球層液の紐付き管理が可能のため、ヒューマンエラーを防ぐことができます。

本装置を用いることにより、同時に最大 24 検体のリンパ球分離処理が可能です。



HANABI-CR-YH
Auto Lymphocyte Isolator

特長:

- 機械動作による安定したリンパ球分離処理が可能
- 最大 24 検体を同時処理
- 温度制御可能な遠心分離、培養液 3 系統仕様のため幅広いプロトコル設定が可能
- 装置内の滅菌構造によりコンタミネーションを防止
- サンプル・スライドの ID コード管理によりヒューマンエラー防止

ADSTEC

<http://www.ads-tec.co.jp>

E-mail: sales@ads-tec.co.jp

株式会社 エーディーエステック

〒273-0025 千葉県船橋市印内町568-1-1

Tel: 047-495-9070 Fax: 047-495-8809

仕様:

2015.02.06

#	項目	仕様	備考
1	使用チューブ	真空採血管: BD バキュテイナ® 採血管 (Becton, Dickinson and Co.) リンパ球分離管: BD バキュテイナ® CPT 単核球分離用採血管 (Becton, Dickinson and Co.) 分注保存管: BD Falcon® 15ml コニカルチューブ (Becton, Dickinson and Co.)	高さ75mmまたは100mm
2	使用チップ	ep T.I.P.S.® (eppendorf AG.)	
3	サンプル数	1 - 24 チューブ	
4	サンプルホルダ部	オートクレーブ(高圧蒸気滅菌)可	
5	遠心分離回転速度	1200 - 3000rpm	相対遠心力: 300 - 1800×g
6	遠心分離部制御	4 - 20°C	サンプルチューブ有無の検知センサ有
7	注入部・排出部構造	注入量可変、サンプルごとのチップ交換、液垂れ防止構造	
8	攪拌構造	ピペティング攪拌	
9	リンパ層液認識部	カメラ、レンズ、キャプチャーボード、VOボード(トリガ、照明) 画像処理ライブラリ	
10	滅菌構造	クリーンベンチ(装置内は陰圧、エアカーテン付) 紫外線照射装置、安全フィルタ(HEPA、活性炭)	
11	使用可能IDコード	QRコード, DataMatrix (ECC200), MicroQR, PDF417, WPC (JAN/EAN/UPC-A/UPC-E), NW-7, ITF, Code39, Code93, Code128	
12	制御機構	各部モータ、温調器、カメラ、検体ID管理等の コントロール用PCを使用	
13	動作環境	15 - 30°C, 20 - 80%RH	非結露
14	保存環境	0 - 40°C, 0 - 95%RH	非結露、非凍結
15	大気圧	800 - 1114hPa	2000m以下
16	入力電圧	100 - 260V (トランス搭載)	50 / 60Hz
17	消費電力	未測定	
18	外形寸法	1500x2300x1200mm (WxHxD)	ドア取手、スイッチ部を除く
19	重量	未測定	

装置外観図:

